CSR(企業の社会的責任)への取組み

~潤いと活力ある地域の明日を創ります~

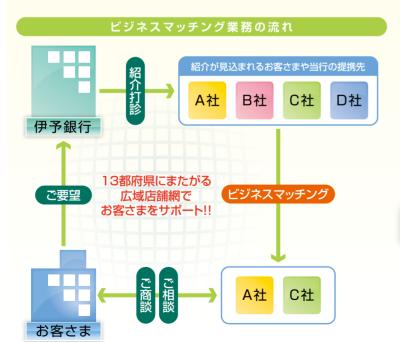
当行の存立基盤は地域社会の発展にあります。従って、当行の果たすべきCSR(企業の社会的責任)は、企業理念に掲げております「潤いと活力ある地域の明日を創る」という『存在意義』を、あらゆる機会を捉えて、すべての業務において具現化していくことと考えております。



地域活性化への取組み

ビジネスマッチング業務への取組み

法人営業部内に「情報営業推進室」を設置し、地方銀行No.1の広域店舗ネットワークをフルに活用できる体制を構築しております。お客さまや大手バイヤー様などの各種連携機関を積極的に訪問し、発掘、収集したお客さまのお役に立つ情報をつなげていくことによって、地域におけるビジネスマッチングを主体的にコーディネートしてまいります。





ビジネスマッチングの成果

PICK UP

「愛媛甘とろ豚」 販売促進キャンペーン

愛媛県が開発した県産ブランド豚「愛媛甘とろ豚」の認知度向上と消費拡大のため、当行法人営業部は大手酒類メーカーに対してマッチングを行いました。大手酒類メーカーは、自社商品とのセット販売やTVCMの放送などを通じて「愛媛甘とろ豚」の消費拡大につながる販売促進を行うこととなり、「愛媛甘とろ豚」認知度向上に大きく貢献することとなりました。



▲甘とろ豚販売開始セレモニー

愛媛県内の主要産業の一つである 農業・漁業・畜産業分野に対する取組みを強化しています。

当行では、第一次産業に従事するお客さまへ資金のご融資に加え、経営戦略・財務戦略・販路開拓等まで、まとめて伊予銀行グループが総合的にお手伝いするシステム「アグリフィッシャー支援プログラム | を立ち上げております。

「地域社会の持続的発展に向けた取組みの強化」という基本方針のもと、一次産業支援担当者の設置、ビジネスマッチングによる販路開拓のお手伝いなど、一次産業分野の活性化のために積極的に取り組んでまいります。

ビジネスマッチングの成果

「ヒジキ養殖事業化」

当行佐伯支店取引先でヒジキ卸加工販売を行う株式会社山忠様の国内でヒジキ養殖場を確保したいというニーズをキャッチし、愛媛県愛南町の真珠母貝養殖を行う愛南漁協に対してマッチングを行いました。このマッチングは、一次産業支援、地域活性化支援に繋がる取組みとして、その他の漁協、愛媛県、市町、愛媛大学等が連携して「ヒジキの産地形成」を目指すプロジェクトにまで発展し、現在人工種苗の開発、天然種苗による海上での試験養殖に取り組んでおります。







▲「ヒジキ養殖事業化に関する協定書 | 調印式

「愛媛県農業近代化資金」の取扱を開始

愛媛県ならびに愛媛県農業信用基金協会との提携により、農業経営の 改善や農業の近代化を側面支援する愛媛県の農業制度資金である 「愛媛県農業近代化資金」の取扱を開始しました。

「家畜飼料特別支援資金」の取扱を開始

愛媛県ならびに愛媛県農業信用基金協会との提携により、畜産の安定 的発展を図る「家畜飼料特別支援資金」の取扱を開始しました。

「愛媛県農業改良資金」の取扱を開始

愛媛県との提携により、農商工等連携事業計画の認定を受けた中小企業者に対して有利な条件で金融支援を行う「愛媛県農業改良資金」の取扱を開始しました。

「漁業緊急保証対策」「漁業信用基金協会付一般融資」 および「漁業者緊急支援資金」の取扱を開始

愛媛県漁業信用基金協会との提携による「漁業緊急保証対策」「漁業信用基金協会付一般融資」および「漁業者緊急支援資金」の取扱を開始しました。



美しい自然を次代に引き継ぐために

「森のあるまちづくり」プロジェクト開始!

当行では、森づくり活動の地方銀行情報ネットワークである「日本の森を守る地方銀行有志の会」のメンバーとして、美しい健全な森を次世代に引き継いでいくために様々な活動を展開しております。

今回新たに、街中の小さなスペースにも土地本来の 樹種を植樹し「本物の森」をつくろうという「森のあ るまちづくり」活動を開始しました。





平成22年4月、当行体育センターにおいて「森のあるまちづくり 植樹祭」を開催。当行役職員、お取引先企業、地方公共団体とそれぞれのご家族、ボランティアグループ、地元の皆さんなど約670名の方が参加し、タブノキ、カシ類、ヤマモモなど4,500本を植樹しました。

当行では、「森のあるまちづくり」活動に賛同し、社有地の空きスペースや遊休地を活用して植樹いただける企業・団体を広く募集しております。

今後は、このネットワークを愛媛県内全域に広げ、ふるさと 愛媛を緑豊かな地域にしていく活動を展開してまいります。



▲当行福音寺支店敷地内188㎡に1,200本を植樹 (平成22年2月4日/新築オープン時)



▲当行垣生支店敷地内46㎡に320本を植樹 (平成22年2月10日/新築オープン時)

「伊予銀行エバーグリーンの森」

PICK UP

愛媛県、大洲市、愛媛の森林基金との連携のもと「伊予銀行エバーグリーンの森」森林づくり活動協定を締結し、役職員および家族等による森林づくりのボランティア活動を開始しております。

平成22年2月、「伊予銀行エバーグリーンの森 大洲」にて地元小学生、ボランティアの皆さまにもお手伝いいただき、総勢200名で3回目となる植樹を行いました。



▲伊予銀行エバーグリーンの森(大洲)

公益信託伊予銀行環境基金「エバーグリーン」

平成20年3月に設定した公益信託伊予銀行環境基金「エバーグリーン」では、ふるさと愛媛で環境保護活動に取り組まれている皆さまをご支援させていただくこととしております。これまでに29先に1千万円の助成金を贈呈しております。また、ご支援させていただいた団体の活動にもボランティアとして参加しております。



▲平成21年度助成先「よろず体験事務所をかしや」様 鈍川渓谷エコツアー

本店南別館の屋上緑化

環境問題への取組みの一環としまして、平成21年8月に新築しました本店南別館にCO2の吸収や遮熱効果の見込まれる屋上緑化を施しました。



▲屋上緑化

電気自動車の導入

環境問題への取組みの一環としまして、「電気自動車」を1台導入しました。この電気自動車には、松山市から購入した「グリーン電力」を使用しております。今後も、環境配慮型自動車を積極的に導入してまいります。



▲地元小学生に電気自動車について説明

地域のために、地域とともに

伊予銀行地域文化活動助成制度

平成4年にスタートした「伊予銀行地域文化活動助成制度」は、地域の方々が取り組まれている伝統的な草の根文化活動を資金面でご支援する制度です。これまでに812先に1億5,579万円の助成金を贈呈しております。



▲第37回助成先「磐根神社秋祭り保存会」様

伊予銀行社会福祉基金



昭和51年に設立した「財団法人 伊予銀行社会福祉基金」では、地域社会の発展と福祉の向上に貢献するため、愛媛県下の母子家庭へ奨学金の無償給付、福祉施設などへ福祉機器の贈呈、ボランティア・NPO団体へ活動支援金の贈呈などを行っております。

「ミュージアム88カードラリーin四国」の実施

四国の地方銀行(阿波銀行、百十四銀行、四国銀行)と共同で「ミュージアム88カードラリーin四国」を実施しております。四国の芸術・文化・



愛媛県の観光振興に貢献しています

PICK UP

愛媛県の観光を盛り上げていきたい、との思いから「いよの国応援定期預金」(H21/12発売終了)を発売し、愛媛県の観光振興に役立てていただくため、当行の負担において「交流人口・産業拡大会議」に1,492,000円を寄付いたしました。今後も愛媛県の観光を盛り上げ、地域の活力となる活動を積極的に進めてまいります。



金融経済教育への取組み

夏休みや春休みに「金融の正し い知識 | や「健全な金銭感覚 | な どを学んでいただくキッズセミ ナーの開催や「職場体験学習」の 受け入れや「出張講座 | の実施な ど幅広く活動を行っております。



▲キッズセミナー



愛媛FC支援「伊予銀行サンクスデー」の実施 伊予銀行杯第5回全日本女子硬式野球選手権大会への支援



▲伊予銀行杯第5回全日本女子硬式野球選手権大会

女子ソフトボール部の活躍、男子テニス部の活躍

現在、「女子ソフトボール部」は、日本女子ソフトボールリーグ1部で、 「男子テニス部 | は日本リーグで活躍中。愛媛県内各地で子どもたち に「ふれあいソフトボール教室 | 「ふれあいテニス教室 | を開催してお ります。



▲ふれあいテニス教室